

2012年8月29日に内閣府が発表した、「駿河湾～紀伊半島沖」における南海トラフの被害（津波）状況の想定です。

愛知県、名古屋市の状況も把握できます。  
このことにもあるように愛知県の北側（名古屋市も含め）はまず津波の被害は受け難いと判断されます。

## 百ねん庵施設立地の名古屋市北区 は津波被害では安全圏です。

※建物は鉄骨造3階建なので震度7程度でも崩壊しない造りになっています。

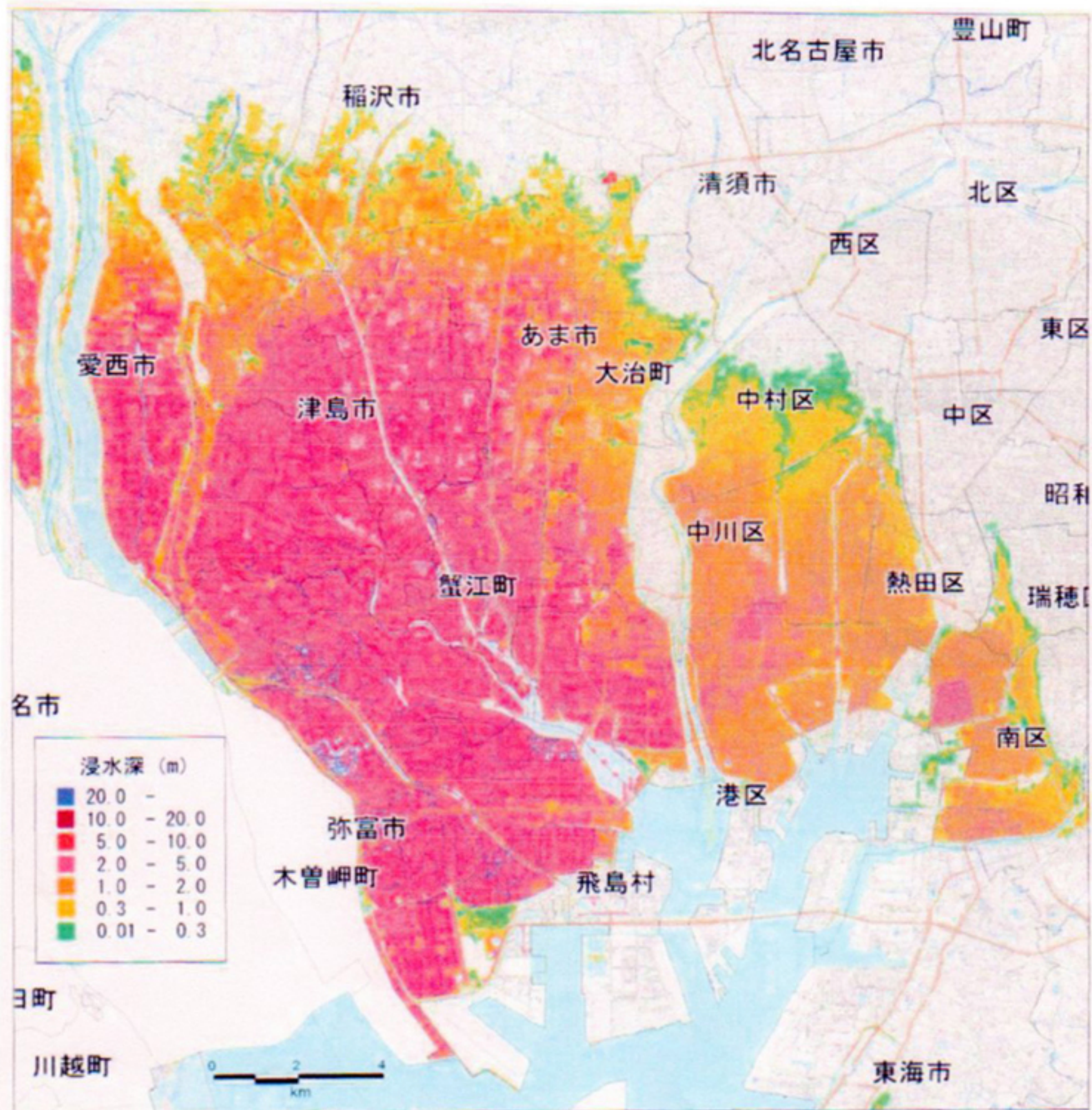


図 地震後、潮位により浸水する範囲（浸水分布）（満潮位相当（=TP+1.27m））  
【ケース①「駿河湾～紀伊半島沖」に大すべり域を設定、堤防条件：堤防なし】

平成24年8月29日 内閣府が公表した南海トラフ名古屋地域、最大予測津波被害状況です。  
※あくまで予測です。